

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

神経疾患患者の臨床症状と核医学画像診断との関連性の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2020年4月1日から2022年12月31日までに当院脳神経内科において核医学検査（脳血流シンチグラフィ、心筋MIBGシンチグラフィ、DATscan）を行った患者さんを対象としています。

2. 研究目的・方法

当院では神経疾患患者に対して各種検査（脳血流シンチグラフィ、心筋MIBGシンチグラフィ、Datscan）を行っています。パーキンソン症（以下PD）患者さんは、心筋MIBGシンチグラフィで心筋、Datscanで線条体への放射性医薬品の集積が低下することが分かっています。PDの臨床診断は特徴的な臨床症状、臨床経過、他疾患の除外などで行われますが、識別は容易ではありません。PDの進行度を示す分類としてHoehn MMとYar I MDのHoehn&Yahrの重症度分類、厚生労働省の定める生活機能障害度分類があります。この臨床症状・分類と脳血流シンチグラフィのZ-score、心筋MIBGシンチグラフィのH/M比・Washout、DatscanのSBR・DatQuantという放射性医薬品の集積の程度を表す値との関連性を求めることでPDの早期診断、予防医療に寄与することができるか検討を行います。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会にて審査後、委員会から発行される結果通知書の承認日より、研究機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2020年4月1日から2022年12月31日までに当院脳神経内科において核医学検査（脳血流シンチグラフィ、心筋MIBGシンチグラフィ、DATscan）を行った患者さんの患者背景（年齢、性別、臨床症状、Hoehn&Yar Iの重症度分類、認知機能評価）および核医学検査から求めた解析値を対象としています。

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院 放射線技術部 氏名：堀内 伶那

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-971-6311

研究責任者：堀内 伶那